

音声ダウンロード



音声再生アプリ「リスニング・トレーナー」

朝日出版社開発の無料アプリ、「リスニング・トレーナー (リストレ)」を使えば、教科書の音声をスマホ、タブレットに簡単にダウンロードできます。どうぞご活用ください。

まずは「リストレ」アプリをダウンロード

➤ App Storeはこちら ➤ Google Playはこちら



アプリ「リスニング・トレーナー」の使い方

- ① アプリを開き、「コンテンツを追加」をタップ
- ② QRコードをカメラで読み込む



- ③ QRコードが読み取れない場合は、画面上部に **25448** を入力し「Done」をタップします

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

Webストリーミング音声



<https://text.asahipress.com/free/german/fluegel/>

表紙デザイン：大下賢一郎

本文イラスト：清水翔太

本文デザイン：明昌堂

写真提供：清水翔太、小原森生、Shutterstock.com

まえがき

CEFRは表現の内容にもとづいてレベルを分けるので、文法の難易度を問題にしません。そのため、A1レベルの表現でも、複雑な文法を前提にしていることがよくあります。CEFR向けの教科書がしばしば文法をあまり考慮せず、文型のパターンや語彙を重視した作りになるのはそのためです。しかし、そのように文法を気にせずに文型や単語を覚えるのは必ずしも容易なことではありません。特に知的好奇心に満ちた学習者であれば、文の成り立ち、作り方が大いに気になることでしょう。そうしたフラストレーションを抱えずに、できるだけCEFRに対応することはできないかという考えからこの教科書は生まれました。

この教科書では、ドイツで出版されているいくつかのCEFRレベルに合わせた文法の教科書にもとづいて文法項目のレベル分けを行っています。厳密に言えばこのレベル分けはCEFRに対応してはいません。しかし、A1レベルの表現をするためにはこの程度の文法を知っておく必要があるという基準はおおよそ有効だと思われます。

本書で教える文法は基本的にA1レベルと見なされるものです。ただし、一通りの文法を全般的に習得することを念頭に置いているため、一部にはA2レベルやB1レベルの文法項目も練習する形になっています。A1レベルが基本なので、何もレベル表示がない文法項目はすべてA1レベルと考えて下さい。A1レベルではない項目には、**A2レベル**や**B1レベル**のようなラベルが付されています。(ただし、12課のように、ほとんどがA2もしくはB1レベルで、その一部だけがA1レベルの場合には**A1レベル**という表示がされています。) 授業ではそのようなレベル分けにもとづき、A1でない文法項目は後回しにすることもできますし、レベルに応じて教え方に強弱をつけることもできるかと思えます。

この教科書のタイトルの「フリューゲル」は「翼」を意味します。このタイトルには、この教科書を通してドイツ語やヨーロッパの文化に対して視野を広げるための「翼」を持ってもらいたいという願いが込められています。しかし「フリューゲル」の意味は「翼」だけではありません。この語には「両開きの扉」や「(建物の) そで」、「(政党の) 派」や「グランドピアノ」といった様々な意味があります。すべて「翼」から派生して出てきた意味です。なぜドイツ語の「翼」は「グランドピアノ」を意味するのか、どうして日本語の「翼」にはその意味はないのかといったような言葉の不思議にも関心を持ってドイツ語を学んでもらえれば、それは私たち執筆者にとって望外の幸せです。

2021年9月 仙台にて
執筆者一同

Lektion 1 規則動詞の現在人称変化..... 2	Lektion 9 動詞の3基本形、現在完了形..... 50
1 主語になる人称代名詞 2 規則動詞の人称変化 3 語順 4 人称変化で注意が必要な動詞 自分について表現してみよう Kolumne 1 ドイツ語圏外におけるドイツ語	1 動詞の3基本形 2 現在完了形 自分について表現してみよう Kolumne 9 話法の助動詞の現在完了形
Lektion 2 名詞の性と格、定冠詞、動詞sein..... 8	Lektion 10 過去形、再帰動詞..... 56
1 名詞の性と定冠詞 2 名詞の格と定冠詞の格変化 3 動詞seinの人称変化 自分について表現してみよう Kolumne 2 名詞の性って何？	1 過去形の人称変化 2 再帰代名詞 3 再帰動詞 自分について表現してみよう Kolumne 10 コンバートメント車と郵便馬車
Lektion 3 不定冠詞、動詞haben、名詞の複数形、男性弱変化名詞..... 14	Lektion 11 定冠詞類、指示代名詞、不定代名詞、非人称のes..... 62
1 不定冠詞の格変化 2 動詞haben人称変化 3 名詞の複数形 4 男性弱変化名詞 自分について表現してみよう Kolumne 3 大文字のエスツェット	1 定冠詞類 2 指示代名詞 3 不定代名詞のeiner, welcher, keiner, meiner 4 非人称のes 自分について表現してみよう Kolumne 11 ベルリンの壁とベルリン大空輸
Lektion 4 不定冠詞類（所有冠詞、否定冠詞）、人称代名詞、否定疑問文..... 20	Lektion 12 形容詞の格語尾変化、形容詞の名詞化、比較級・最上級..... 68
1 不定冠詞類（所有冠詞と否定冠詞） 2 人称代名詞の格変化 3 否定疑問文とその答え 自分について表現してみよう Kolumne 4 ドイツ語の男性形と女性形	1 形容詞の格語尾変化 2 形容詞の名詞化 3 比較級・最上級 自分について表現してみよう Kolumne 12 形容詞の語形変化
Lektion 5 不規則動詞の現在人称変化、命令形、動詞werdenとwissen..... 26	Lektion 13 接続詞、間接疑問文、関係代名詞、zu不定詞..... 74
1 不規則動詞の現在人称変化 2 命令形 3 動詞werdenとwissen 自分について表現してみよう Kolumne 5 ドイツの偉人	1 接続詞 2 関係代名詞 3 zu不定詞 自分について表現してみよう Kolumne 13 ヴァイナハツマン？ クリストキント？ サンタクローズ？
Lektion 6 前置詞..... 32	Lektion 14 受動態..... 80
1 3格支配の前置詞 2 4格支配の前置詞 3 3・4格支配の前置詞 4 前置詞と定冠詞の融合形 5 動詞や形容詞と結びつく前置詞 6 wo[r] + 前置詞、da[r] + 前置詞 自分について表現してみよう Kolumne 6 ドイツ語と英語の略語	1 動作受動 2 状態受動 3 sein + zu不定詞 自分について表現してみよう Kolumne 14 中世と二人の皇帝フリードリヒ
Lektion 7 話法の助動詞、möchte、未来形..... 38	Lektion 15 接続法（その1）..... 86
1 話法の助動詞 2 möchte 3 未来形 自分について表現してみよう Kolumne 7 話法の助動詞とは？	1 接続法第2式 自分について表現してみよう Kolumne 15 プラハ
Lektion 8 分離動詞と非分離動詞、時刻表現..... 44	Lektion 16 接続法（その2）..... 92
1 分離動詞 2 非分離動詞 3 時刻の表現 自分について表現してみよう Kolumne 8 ハブスブルク家	1 接続法第2式のさまざまな用法 2 接続法第1式 3 要求話法 自分について表現してみよう Kolumne 16 ドイツと熊
	レベル別文法項目索引..... 98
	主要不規則動詞変化表..... 101

アルファベット (Alphabet) 🔊02

A	a	[a:]	アー	P	p	[pe:]	ペー
B	b	[be:]	ベー	Q	q	[ku:]	クー
C	c	[tse:]	ツェー	R	r	[ɛr]	エル
D	d	[de:]	デー	S	s	[ɛs]	エス
E	e	[e:]	エー	T	t	[te:]	テー
F	f	[ɛf]	エフ	U	u	[u:]	ウー
G	g	[ge:]	ゲー	V	v	[faʊ]	ファオ
H	h	[ha:]	ハー	W	w	[ve:]	ヴェー
I	i	[i:]	イー	X	x	[iks]	イクス
J	j	[jɔt]	ヨット	Y	y	[ʔpsilon]	ユブスイロン
K	k	[ka:]	カー	Z	z	[tset]	ツェット
L	l	[ɛl]	エル	Ä	ä	[ɛ:]	エー (アー・ウムラウト)
M	m	[ɛm]	エム	Ö	ö	[ø:]	エー (オー・ウムラウト)
N	n	[ɛn]	エン	Ü	ü	[y:]	ユー (ウー・ウムラウト)
O	o	[o:]	オー	ß		[ɛs-tset]	エスツェット

練習 次の略語を発音しなさい。 🔊03

- | | | |
|---------|-----|-----|
| (1) AG | DDR | BRD |
| (2) BMW | VW | |
| (3) CDU | SPD | |
| (4) ÖBB | | |
| (5) EU | USA | |
| (6) CD | PC | DVD |

練習 自分の名前のつづりをドイツ語のアルファベットで言いなさい。

ドイツ語の発音 (Aussprache)

🔊04

- 基本的にはローマ字読み。
- 基本的に最初の母音を強く発音する。
例： Regen レーゲン
例外：外来語など (Idee, Elefant)
- 強く発音される母音（アクセントのある母音）は、後ろに子音字が一箇以下のときには長く伸ばして読む。
二箇以上あるときは短く読む。
例： Bibel ビbel Bitte ビtte

🔊05

綴り	発音記号	読み方	例	例の発音	意味
ä	[ɛ]	エ	Ärmel	エルメル	袖
	[ɛ:]	エー	Dänemark		デンマーク
ö	[œ]	エ	Röntgen		レントゲン
	[ø:]	エー	Öl		油
ü	[y]	ユ	Hütte		小屋
	[y:]	ユー	üben		練習する
ei	[ai]	アイ	Meile		マイル
ie	[i:]	イー	nie		決して～ない
	[iə]	イエ (外来語で)	Familie		家族
eu äu	[ɔy]	オイ	neu		新しい
			Bäume		木 (複数形)
au	[aʊ]	アオ	Auge		目
母音+h	[:]	母音が長音化	kühn		勇敢な
-er	[ɛ]	(2音節以上の最終音節末で) アア	aber		しかし
			Kinder		子供 (複数形)
er	[ɛɐ]	(1音節や接頭辞で) エア	der		(定冠詞)
			erfahren		経験する
-r	[ɛ]	(語末で) ア	mir		私に
-ar	[a:r]	アール	klar		明らかな

ch	[x]	(a,o,u,auの後) ハ、ホ、フ	Dach	屋根
			Koch	料理人
			Buch	本
			Bauch	おなか
chs	[ç]	(それ以外) ヒ	ich	私は
			Märchen	童話
chs	[ks]	クス	Fuchs	きつね
s	[z]	(母音の前で濁る) ス	sagen	言う
sch	[ʃ]	シュ	Schach	チェス、将棋
st-	[ʃt]	(語頭で) シュト	Student	大学生
sp-	[ʃp]	(語頭で) シュプ	Spiel	遊び
ss ß	[s]	ス	Fluss	川
			Straße	通り
tsch	[tʃ]	チュ	deutsch	ドイツの
th	[t]	ト	Thomas	(人名)
-b	[p]	(音節末で) プ	Korb	かご
-d	[t]	(音節末で) ト	Hund	犬
-g	[k]	(音節末で) ク	Tag	日、昼
-ig	[iç]	イヒ	lustig	楽しい
-ng	[ŋ]	ング	Bildung	教育
j	[j]	ユ	Juni	7月
v	[f]	フ	Vater	父
w	[v]	ヴ	Woche	週
z	[ts]	ツ	Zahn	歯
tz	[ts]	ツ	Satz	文
pf	[pf]	プフ	Apfel	りんご
ph	[f]	フ	Philosophie	哲学
qu-	[kv]	クヴ	Qualität	質
x	[ks]	クス	Examen	試験

挨拶 06

Guten Morgen!
 Guten Tag!
 Guten Abend!
 Hallo!
 Gute Nacht!
 Danke schön!
 Bitte schön!
 Wie geht es Ihnen? - Danke, gut.
 Wie geht's dir? - Ach, nicht schlecht.
 Auf Wiedersehen!
 Tschüs! / Tschüss!

数詞 (基数) 07

0	null	21	einundzwanzig
1	eins	22	zweiundzwanzig
2	zwei	30	dreißig
3	drei	40	vierzig
4	vier	50	fünzig
5	fünf	60	sechzig
6	sechs	70	siebzig
7	sieben	80	achtzig
8	acht	90	neunzig
9	neun	100	(ein)hundert
10	zehn	200	zweihundert
11	elf	345	dreihundertfünfundvierzig
12	zwölf	1.000	(ein)tausend
13	dreizehn	6.789	sechstausendsiebenhundertneunundachtzig
14	vierzehn	10.000	zehntausend
15	fünfzehn	123.456	hundertdreiundzwanzigtausend- vierhundertsechsfünfundzig
16	sechzehn		
17	siebzehn		
18	achtzehn		
19	neunzehn	1.000.000	eine Million
20	zwanzig	2.000.000	zwei Millionen

年号 08

- ・ 1~1099年および2000~2099年 →基数と同じ。
- ・ 1100~1999年 →2桁で区切り、hundert「100」を入れる。
 794年 : siebenhundertvierundneunzig
 1945年 : neunzehnhundertfünfundvierzig
 2011年 : zweitausendelf

Lektion 1 | 規則動詞の現在人称変化

例文 Was lernst du? - Ich lerne Deutsch. 09

1 主語になる人称代名詞 10

	単数 (sg.)	複数 (pl.)
1人称	ich (私は、僕は、俺は…)	wir (私たちは、我々は…)
2人称 (親称)	du (君は、あなたは、お前は…)	ihr (君たちは、お前たちは…)
3人称	(男性) er (彼は、その男は…) (女性) sie (彼女は、あの女は…) (中性) es (それは…)	sie (彼らは、彼女らは、それらは、あの人は…)
2人称 (敬称)	Sie (あなたは、あなた方は、おたくは、そちら様は…)	

- ・「親称」は、家族、友人、子ども、動物、神など心理的距離の近い相手。初対面の人には「敬称」を使うが、若者同士は初めから「親称」を用いることも多い。
- ・Sieは文中でも大文字で始める。

2 規則動詞の人称変化 11

・動詞は〈語幹〉と〈語尾〉から成る。

lernen (学ぶ)
語幹 語尾

- ・動詞の不定詞 (=原形) の語尾は -enである。
- ・動詞は主語によって語尾 -enの部分が変わる。
- ・変化した動詞を定動詞と言う。

ich	-e	wir	-en	ich	lerne	wir	lernen
du	-st	ihr	-t	du	lernst	ihr	lernt
er				er	lernt	sie	lernen
sie	-t	sie	-en	sie	lernt	sie	lernen
es				es			
Sie -en				Sie lernen			

練習 spielen (英語の play) を人称変化させよ。

ich	spiele	wir
du		ihr
er		sie
sie		
es		
Sie		

・ドイツ語には進行形がない。「～する」も「～している」も現在形で表す。
Lernst du Deutsch? - Ja, ich lerne Deutsch.

練習 [] の中の動詞を変化させて () に入れよ。

- (1) Ich () in Sendai. [wohnen]
- (2) Er () aus Berlin. [kommen]

3 語順 12

- ①平叙文：動詞が2番目 (定動詞第2位)
 - ・定動詞のあとの語順：(i) 代名詞は前へ。
(ii) 動詞と結びつきの強いものはうしろへ。

Wir spielen heute Fußball.
Heute spielen wir Fußball.
Fußball spielen wir heute.

- ②決定疑問文：定動詞が1番目 (doのような助動詞を用いない)

Trinkst du gern Kaffee? - Ja, ich trinke sehr gern Kaffee.

- ③補足疑問文：疑問詞が1番目、定動詞が2番目

Was studierst du? - Ich studiere Chemie.
Woher kommen Sie? - Ich komme aus Österreich.

・ドイツ語の疑問詞はw- で始まる。

wer	was	wann	wo
wie	warum	woher	wohin

練習 [] の中の動詞を変化させて () に入れよ。

- (1) () du gern Tennis? [spielen]
- (2) Was () Sie? - Ich () Kaffee. [trinken]

4 人称変化で注意が必要な動詞 (語幹の最後がt, d, s, ß, zの動詞) 13

①arbeiten, ②finden, ③reisen, ④heißen, ⑤tanzen

①du arbeitest	er arbeitet	ihr arbeitet
②du findest	er findet	ihr findet
③du reist	er reist	ihr reist
④du heißt	er heißt	ihr heißt
⑤du tanzt	er tanzt	ihr tanzt

練習 [] の中の動詞を変化させて () に入れよ。

- (1) Wie () du? - Ich () Taro Yamada. [heißen]
- (2) Julia () bald nach Deutschland. [reisen]
- (3) Wo () ihr? - Wir () in Tokio. [arbeiten]
- (4) () du gern? - Nein, ich () nicht gern. Ich singe gern. [tanzen]

Übungen

1 自分について質問に答えよ。

① Wie heißt du?

② Woher kommst du?

③ Wo wohnst du?

④ Was studierst du? (語彙→12ページ)

⑤ Was trinkst du gern? (語彙→Tee, Kaffee, Wasser, Saft, Milch, Bier, Wein)

⑥ Was machst du gern? (語彙→6ページ)

2 聞き取った語を () に入れたあと、質問にドイツ語で答えよ。🔊14

Ich () Marie. Ich () aus Köln und wohne jetzt in
(). Ich () Technik. Ich lerne (). Ich
() gern Klavier.

① Wie heißt sie?

② Woher kommt sie?

③ Wo wohnt sie?

④ Was studiert sie?

⑤ Was lernt sie?

⑥ Was macht sie gern?

3 動詞を変化させ、語を並べかえて文を完成させよ。

① wohin / ihr / reisen / ? - wir / nach Korea / reisen / .

② Franziska / in Japan / arbeiten / .

③ du / oft / schwimmen / ? - nein, / ich / nicht oft / schwimmen / .

④ Jakob / gern / Popmusik / hören / .

⑤ jobben / Sie / ? - ja, / ich / jobben / . ich / Geld / brauchen.

⑥ Paul und Katharina / nicht aus Deutschland / sondern / aus Österreich / kommen / .

⑦ gern / Sie / Deutsch / lernen / ? - ja, / wir / sehr gern / Deutsch / lernen / .

4 次の日本語をドイツ語に訳せ。

① 私たちは法学部です。(←法学 (→12ページ) を専攻している)

② 君、ロックは好き? (←君は好んでロックRockを聞くか)
—いや、ほとんど聞かないね。(←私はまれにseltenロックを聞く)

③ 僕は今日バイトで勉強しないよ。(←私は今日バイトする、そして勉強し lernen ない)

④ あの人 (男)、どうして日本語を勉強しているんだろう? (←なぜ彼は日本語を勉強するのか)
—日本のことが好きなんだって。(←彼は日本Japanを愛しているlieben)

自分について表現してみよう

15

趣味 「私は～するのが好き」

Ich + 〈動詞〉 + gern. / Ich + 〈動詞〉 + gern + 〈目的語の名詞など〉.

Was machst du gern? - Ich lese gern.
- Ich lese gern Mangas.

踊る tanzen → Ich **tanze** gern. 「ダンスが好き」

歌う	singen	旅行する	reisen
ぶらぶらする	faulenzen	写真を撮る	fotografieren
読書する	lesen	工作する	basteln
(漫画・イラストなどの) 絵を描く	zeichnen	(絵の具で) 絵を描く	malen
料理する	kochen	ツイートする	twittern
食べる	essen	パンやケーキを焼く	backen
魚釣りをする	angeln	バーベキューをする	grillen
キャンプする	campen / zelten	山歩きをする	wandern

車に乗る Auto fahren → Ich **fahre** gern **Auto** 「ドライブが好き」

自転車に乗る	Rad fahren	バイクに乗る	Motorrad fahren
ゲームする	Spiele spielen	ネットを見る	im Internet surfen
音楽を聞く	Musik hören	映画を見る	Filme sehen
アニメを見る	Animes sehen	漫画を読む	Mangas lesen
観劇する	ins Theater gehen	コンサートに行く	ins Konzert gehen
書道で字を書く	chinesische Kalligraphie machen		

ギターを弾く Gitarre spielen → Ich **spiele** gern **Gitarre**. 「ギターが好き」

ピアノを弾く	Klavier spielen	オルガンを弾く	Orgel spielen
バイオリンを弾く	Geige spielen	笛を吹く	Flöte spielen
ラッパを吹く	Trompete spielen	ドラムを叩く	Schlagzeug spielen

サッカーをする Fußball spielen → Ich **spiele** gern **Fußball**. 「サッカーが好き」

野球をする	Baseball spielen	テニスをする	Tennis spielen
ゴルフをする	Golf spielen	ホッケーをする	Hockey spielen
バスケットボールをする	Basketball spielen	ハンドボールをする	Handball spielen
バレーボールをする	Volleyball spielen	卓球をする	Tischtennis spielen
柔道をする	Judo machen	空手をする	Karate machen
剣道をする	Kendo machen	合気道をする	Aikido machen
ジョギングする	joggen	泳ぐ	schwimmen
フェンシングする	fechten		

テレビを見る fern|sehen → Ich **sehe** gern **fern**. 「テレビが好き」

(分離動詞→44ページ)

買い物する ein|kaufen → Ich **kaufe** gern **ein**. 「買い物が好き」

Kolumne

1

ドイツ語圏外におけるドイツ語

ドイツは長い間300を超える地域権力に分断されており、19世紀になってようやく国家の統一が果たされました。そのため、イギリスやフランスに比べ海外における植民地獲得競争に後れを取ることとなりました。アジアやアフリカの旧植民地諸国には英語やフランス語を公用語とする国があるのに対し、それらの地域でドイツ語が公用語として制定されている例はほぼありません。ドイツ語はいわゆる「ドイツ語圏」(ドイツ、オーストリア、スイス、リヒテンシュタイン)とその周辺諸国の一部地域(イタリアの南チロルなど)でのみ話されています。例外として挙げられるのはアメリカ合衆国の「アーミッシュ」と呼ばれる集団でしょう。彼らは18世紀に南ドイツやスイスからアメリカ大陸へと移住し、厳格な宗教的戒律に基づく自給自足の生活様式とドイツ語を今なお維持していることで知られています。アーミッシュの様子は1985年のアメリカ映画『刑事ジョン・ブック 目撃者』(ピーター・ウイアー監督)でよく再現されており、作中ではドイツ語による会話を聞くこともできます。

ドイツ語が「保存」されている国としては、ある意味では日本もまたその一例として挙げることもできるかもしれません。日本語には医学用語や登山用語の他、「アルバイト」のように日常的に使われるドイツ語由来の単語が存在することは比較的よく知られています。しかし、ドイツ語が異国の地で好まれ、現地語化するというのはどうやら日本だけの話であり、他の国でこのような現象が見られることはないようです。このことはドイツ人にとっても特異に見えるようで、ドイツの週刊新聞ディー・ツァイトも「日本：ドイツ語が話される国」(2010年4月18日)という記事で取り上げています。この記事では、英語が世界的に「クール」な言語として認識されているのに対し、日本ではドイツ語がそのように扱われ、ドイツ語が書かれたTシャツが売られていたり、マンションの名前にドイツ語が使われていることが紹介されています。もっとも、その使われ方は必ずしも正確なわけではないのですが。



ヴァイルトハイムはドイツ語でWaldheimとなる。
直訳では「森(Wald)の家(Heim)」。

Lektion 2 | 名詞の性と格、定冠詞、動詞sein

例文

Wo ist die Uni? - Sie ist da drüben.

16

1 名詞の性と定冠詞 17

- ・ドイツ語の名詞には男性・女性・中性という性の区別がある。
- ・定冠詞(英語の*the*)は性によって形が違う。
- ・男性は*m.*、女性は*f.*、中性は*n.*と表示される。

<i>m.</i>	der Mann	der Vater	der Junge	der Löffel
<i>f.</i>	die Frau	die Mutter		die Gabel
<i>n.</i>		das Kind	das Mädchen	das Messer

練習 () に定冠詞を入れよ。

- () Mann heißt Thomas Schmidt.
- () Kind singt gern.
- () Frau lernt Französisch.

2 名詞の格と定冠詞の格変化 18

- ・名詞の文中での役割を「格」と言う。

- 1格 (=主格=主語になる) ⇨ 「～が、～は」
 2格 (=属格=所有を表す) ⇨ 「～の」
 3格 (=与格=間接目的語になる) ⇨ 「～に」
 4格 (=対格=直接目的語になる) ⇨ 「～を」

- ・格によって定冠詞が変化する。

	<i>m.</i>	<i>f.</i>	<i>n.</i>
1格	der Mann	die Frau	das Kind
2格	des Mannes	der Frau	des Kindes
3格	dem Mann	der Frau	dem Kind
4格	den Mann	die Frau	das Kind

- ・多くの男性名詞と中性名詞は2格で語尾 *-es* または *-s* が付く。
(ふつう1音節では *-es*、2音節以上では *-s*)

練習 () に定冠詞を入れよ。

- () Mann liebt () Frau.
- () Kind liebt () Vater.
- () Pferd gehorcht () Mutter.
- () Katze gehorcht () Vater nicht.

- ・常に3格=「～に」、4格=「～を」となるとはかぎらない。
- ・どの格を用いるかは動詞によって決まっている。

練習 () に定冠詞を入れよ。

- () Mann heiratet () Frau.
- () Mutter küsst () Vater nicht.
- () Buch gehört () Mädchen.
- Wir helfen () Nachbarin.

- ・名詞の3格と4格が一緒に用いられる場合、3格→4格の順が普通である。

練習 () に定冠詞を入れよ。

- () Polizist zeigt () Touristin () Weg.
- () Schülerin leiht () Schüler () Heft.

- ・2格は後ろからかかる。B1レベル

練習 () に定冠詞を入れよ。

- () Mutter () Kindes heißt Sophie.
- () Brille () Lehrers liegt hier.

3 動詞sein (英語の*be*) の人称変化 19

ich bin	wir sind
du bist	ihr seid
er ist	sie sind
Sie sind	

Ich bin alt. Du bist noch jung.

- ・職業、身分、国籍などは無冠詞。

Was sind Sie von Beruf? - Ich bin noch **Studentin**.

練習 sein を人称変化させて () に入れよ。

- Woher kommst du? - Ich komme aus Japan. Ich () Japaner.
- Wo () Mila? - Sie () dort.
- Alexander () Deutscher. Emilia () auch Deutsche. Sie beide () Deutsche. (Deutscher, Deutscheの語形→69ページ 2)
- () ihr müde? - Nein, wir () munter.

- ・「AはBである」の文においては「A」だけでなく「B」も1格である。

練習 () に定冠詞を入れよ。

- Das ist () Rathaus. (「Das ist」の*das*は指示代名詞「これ、それ、あれ」→62ページ)
- Der Mond ist () Satellit der Erde.
- Sie ist () Bundeskanzlerin von Deutschland. (von = 英語の*of*)

Übungen

1 () に定冠詞を入れよ。

- ① () Buch ist sehr dick.
- ② () Kuli gehört () Studentin.
- ③ Ich schenke () Frau () Uhr.
- ④ Der Junge dankt () Mädchen.
- ⑤ () Haus () Lehrerin ist in Hamburg.

2 seinを人称変化させて () に入れよ。

- ① () du Österreicher? - Nein, ich () Schweizer.
- ② Wie alt () ihr? - Ich () 25 und er () 22.
- ③ Was () Sie von Beruf? - Wir () Ingenieure.

3 聞き取った語を () に入れたあと、質問にドイツ語で答えよ。🔊20

Maria ist () Jahre alt. Maria kennt das Märchen „Rotkäppchen“ ().
Die Mutter erzählt also () Tochter die Geschichte.

Die Großmutter () Rotkäppchens ist krank. Das Rotkäppchen bringt () Großmutter Kuchen und Wein. Der Wolf verschlingt () Großmutter und das Rotkäppchen. Aber der Jäger rettet beide und tötet den ().

Maria findet die () interessant.

- ① Wie alt ist Maria?

- ② Was erzählt die Mutter dem Mädchen?

- ③ Wer ist krank?

- ④ Was bringt das Rotkäppchen der Großmutter?

- ⑤ Wen verschlingt der Wolf? (wen: werの4格)

⑥ Wer rettet die Großmutter und das Rotkäppchen?

⑦ Wie findet Maria das Märchen „Rotkäppchen“?

4 語を並べかえて文を完成させよ。動詞を変化させ、固有名でない名詞には定冠詞をつけること。

- ① kaufen / ich / Handy / .

- ② Lehrerin (3格) / Laura / antworten / .

- ③ Englisch / lernen / Kind / .

- ④ Verkäuferin (4格) / Mia / kennen / .

- ⑤ schmecken / Wein / Mann (3格) / nicht / .

- ⑥ er / Chefin (3格) / Brief / bringen / .

- ⑦ Markus / schicken / E-Mail / Professor (1格) / .

5 次の日本語をドイツ語に訳せ。

- ① あの男は信用できない。(←私はあの男を信じてtrauenいない; trauenがとる格に注意)

- ② この自転車はあの子へのプレゼントなんだ。(←その自転車Fahrrad, n.を私はその子どもに贈るschenken)

- ③ あの弁護士 (Anwältin, f.) は市長 (Bürgermeister, m.) の奥さん (Frau, f.) です。(2格を使うこと)

- ④ 君たちいまどこにいるの? —チューリッヒだよ。(←私たちはチューリッヒZürichにいる)

自分について表現してみよう 21

専攻 「私は～を専攻している」 Ich studiere + 〈専攻名〉.
Was studierst du? - Ich studiere Physik.

法学 Jura 経済学 Wirtschaftswissenschaft 文学 Literatur 教育学 Pädagogik
工学 Technik 農学 Landwirtschaft 医学 Medizin 理学 Naturwissenschaften
薬学 Pharmazie 歯学 Zahnmedizin 音楽 Musik 体育・スポーツ科学 Sportwissenschaft
哲学 Philosophie 心理学 Psychologie 社会学 Soziologie
ドイツ語学・ドイツ文学 Germanistik 英語学・英文学 Anglistik 日本学 Japanologie
日本文学・国文学 japanische Literatur 歴史 Geschichte 日本史 japanische Geschichte
西洋史 europäische Geschichte 東洋史 asiatische Geschichte 考古学 Archäologie
文化人類学 Kulturanthropologie 芸術・美術 Kunst 数学 Mathematik 物理 Physik
化学 Chemie 地学 Geologie 生物 Biologie 情報学 Informatik
看護学 Pflegewissenschaft 経営学 BWL (Betriebswirtschaftslehre)
家政学 Haushaltslehre 福祉学 Wohlfahrtswissenschaften
食品栄養学 Ernährungslehre デザイン工学 Design-Technik 電気工学 Elektrotechnik
獣医学 Tiermedizin 天文学 Astronomie グローバルマネジメント Globales Management
環境 Umweltlehre 国際関係 internationale Beziehungen 観光 Tourismus
地域創生 Regionalbelebung 建築 Architektur 水産学 Fischereiwissenschaft

外国語 「私は～語を学んでいる」 Ich lerne + 〈外国語〉.
Was lernst du? - Ich lerne Latein.

ドイツ語 Deutsch 日本語 Japanisch 英語 Englisch
フランス語 Französisch 中国語 Chinesisch ロシア語 Russisch
スペイン語 Spanisch 韓国語 Koreanisch ラテン語 Latein/Lateinisch
ギリシア語 Griechisch イタリア語 Italienisch アラビア語 Arabisch
ポルトガル語 Portugiesisch モンゴル語 Mongolisch
ポーランド語 Polnisch オランダ語 Niederländisch
チェコ語 Tschechisch サンスクリット語 Sanskrit

性格・性質 「私は～だ」 Ich bin + 〈形容詞〉.
Wie bist du? - Ich bin geduldig.

親切な nett 愉快的 lustig 怠惰な faul 勤勉な fleißig
スポーティーな sportlich 勇敢な mutig 好感が持てる sympathisch
協力的な hilfsbereit 礼儀正しい höflich 失礼な unhöflich
フレンドリーな freundlich 我慢強い geduldig シャイな schüchtern
クリエイティブな kreativ 賢い weise おろかな dumm
ユーモアのある humorvoll ユーモアがない humorlos 美しい schön
背が高い groß 背が低い klein 太った dick やせた schlank
疲れた müde 退屈した gelangweilt リラックスした entspannt
風邪を引いた erkältet 元気な munter

Kolumne

2

名詞の性って何？

名詞に性の違いがあるのは、日本語を母語とする者からすると、面倒というほかありません。例えば、単語の最後がaで終わる名詞はすべて女性名詞、oで終わればすべて男性名詞であるというような決まりがあればよいのですが、そういう法則は残念ながらドイツ語にはありません。-chenが付けば中性、-ungや-schaftや-heitは女性といったように、接尾辞によって性が決まることはありますが、こうした見分け方が使えるのは一部の単語に限られます。あとは、eで終われば女性名詞が多く、erは男性が多いというような「傾向」があるだけです。

しかし、そもそもなぜ名詞の性の区別があるのでしょうか。Mann「男」が男性名詞、Frau「女」が女性名詞ということには大きな問題はないでしょう。同じように、Vater「父」、Bruder「兄、弟」、Onkel「叔父」、Neffe「甥」が男性名詞、Mutter「母」、Schwester「姉、妹」、Tante「叔母」、Nichte「姪」が女性名詞であるのは特に難しいことではありません。問題は、物が男性であったり、女性であったりすることです。なぜこんなことになったのでしょうか。

古くからある一つの考えは、物を人間として捉える擬人化が根底にあるというものです。古代ゲルマン人は太陽を女性のように感じたのでSonneが女性名詞になり、月を男性のように感じたのでMondが男性名詞になったというわけです。

それに対し、そもそも男性名詞や女性名詞は文字通りの人間の「男性」や「女性」とは関係がないという考えもあります。単に物を区別する基準としてMann「男」、Vater「父」といった系列と、Frau「女」、Mutter「母」といった系列の区分を利用しているだけで、そこで特別に擬人化が行われてはいないという考えです。

おそらく今となっては、物が男性名詞になったり女性名詞になったりした原因を知ることにはできないでしょう。しかし注意すべきは、例えば「自由の女神」がなぜ女神であって男神でないのかということは、名詞の性が決定しているということです。フランス語で「自由」libertéが女性名詞なので、それをドラクロワは女性の姿で描き、彫像にする際にも女性の姿で作られたのです。

たとえ名詞の性の成立においては擬人化する思考が働いていなかったとしても、一旦、性が決まってしまうと、そのあとで具象化して表現する際にはその性に従って擬人化されるわけです。日本語を母語とする者にとっては抽象概念が人間の姿をとるのは意味不明なことですが、名詞の性がある言語を母語とする人々にとっては普通なことかもしれません。見える世界が言語によって変わるのです。



パリにある「自由の女神」像

©Franck Legros/Shutterstock.com

Lektion 3

不定冠詞、動詞haben、名詞の複数形、男性弱変化名詞

例文

Ich habe einen Bruder und zwei Schwestern.

22

1 不定冠詞 (英語のa) の格変化 23

	m.	f.	n.
1格	ein Mann	eine Frau	ein Kind
2格	eines Mannes	einer Frau	eines Kindes
3格	einem Mann	einer Frau	einem Kind
4格	einen Mann	eine Frau	ein Kind

・ どれを指すのが聞き手に分かっている → 定冠詞
 ・ 聞き手に分かっていない → 不定冠詞

練習 下線部に語尾を入れよ。(無語尾の場合は×を入れよ。)

- (1) Dort sitzt ein Katze. (2) Dort sitzt ein Hund.
- (3) Clara und Robert sind ein Ehepaar. (4) D Japanerin liebt ein Schweizer.
- (5) D Student kauft ein Buch.

・ 定冠詞は「～というもの」という意味を表すことがある。
 ・ 不定冠詞は「何らかの～」という意味を表すことがある。

Die Wassermelone ist **ein** Gemüse.
Der Wal ist **ein** Säugetier.
Der Mensch ist sterblich. Sokrates ist **ein** Mensch. Also ...

2 動詞haben (英語のhave) の人称変化 24

ich habe	wir haben
du hast	ihr habt
er hat	sie haben
Sie haben	

練習 habenを人称変化させて () に入れよ。

- (1) () Sie einen Stift? - Ja, ich () einen Stift.
- (2) () ihr ein Wörterbuch? - Ja, wir () ein Wörterbuch.
- (3) () du eine Uhr? - Nein. Herr Meyer () eine Uhr.

・ 物質名詞 (例えばWasser「水」) や抽象的な意味を表す名詞 (例えばRuhe「平安」) は数えられない非加算名詞である。
 ・ 非加算名詞は数えられないので不定冠詞は付かない。
 Hast du Durst? - Ja. Ich trinke also Tee.

3 名詞の複数形 25

- ① 無語尾型 (変音する場合がある)
 der Onkel - die Onkel der Vater - die Väter
- ② E型 (変音する場合がある)
 der Hund - die Hunde der Sohn - die Söhne
- ③ [E]N型 (変音しない)
 die Frau - die Frauen die Blume - die Blumen
- ④ ER型 (幹母音が変音可能であれば必ず変音する)
 das Kind - die Kinder das Buch - die Bücher
- ⑤ S型 (変音しない)
 das Auto - die Autos der Anime - die Animes

・ 複数形には性の区別がない。

練習 [] 内の名詞を複数形にして () に入れよ。

- (1) Ich habe zwei (). [Bruder]
- (2) Er hat drei () [Schwester].
- (3) Herr Bach hat elf () und neun () [Sohn, Tochter]

・ 複数形は **pl.** と表示される。

	pl.	pl.	pl.
1格	die Männer	die Frauen	die Kinder
2格	der Männer	der Frauen	der Kinder
3格	den Männern	den Frauen	den Kindern
4格	die Männer	die Frauen	die Kinder

・ 複数3格では名詞の語尾に -nが付く。([E]N型とS型では付かない)。

練習 次の名詞を指示に従って書き換えよ。

- (1) die Mutter → pl.1格 (2) die Tante → pl.2格
- (3) das Haus → pl.3格 (4) der Stuhl → pl.4格

4 男性弱変化名詞 B1レベル 26

	m.	pl.	m.	pl.
1格	der Junge	die Jungen	der Student	die Studenten
2格	des Jungen	der Jungen	des Studenten	der Studenten
3格	dem Jungen	den Jungen	dem Studenten	den Studenten
4格	den Jungen	die Jungen	den Studenten	die Studenten

練習 次の男性弱変化名詞の意味を調べよ。

- (1) Mensch (2) Affe (3) Präsident
- (4) Neffe (5) Bär (6) Herr (変則的弱変化)

Übungen

1 複数形の名詞を単数形にし、その前に不定冠詞を付けよ。

例 Ich habe vier Kinder.
→ Ich habe ein Kind.

① Der Mann hat zwei Töchter.

→

② Jakob schaut heute Filme.

→

③ Jeden Tag lese ich Bücher. (jeden Tag → 65ページ ②)

→

④ Morgens trinkt Emma zwei Tassen Tee.

→

⑤ Herr Meyer führt drei Restaurants.

→

⑥ Ich suche drei Franzosen.

→

2 不定冠詞の付いた名詞を複数形にし、[] 内の数字をアルファベット表記に変えて、その名詞の前に付けよ。(数詞→vページ)

例 Ich habe einen Stift. [4]
→ Ich habe vier Stifte.

① Die Gruppe bestellt eine Flasche Wein. [27]

→

② Die Familie reserviert ein Zimmer. [2]

→

③ Ich verbringe einen Tag in Davos. [12]

→

④ Herr und Frau Weber besuchen eine Stadt in Japan. [5]

→

⑤ In Wien besucht Mila ein Café. [3]

→

3 聞き取った語を () に入れよ。▶27

Elias: () du morgen Zeit, Sarah? Ich besuche den Zoo. Kommst du mit?

Sarah: Morgen Vormittag habe ich einen Termin. Ich treffe einen () aus Tschechien und () Studentinnen aus Amerika.

Elias: Dann gehen wir nachmittags!

Sarah: Was für* Tiere leben dort?

Elias: Der Zoo hat 26 (), () Schimpansen, () Hasen, vier Elefanten, () Löwen und zwei Löwinnen, einen (), () Falken ...

Sarah: Ach, Elias, ich habe nachmittags doch auch einen Termin ...

*was für ... : どのような...

4 次の日本語をドイツ語に訳せ。

① 毎年 (jedes Jahr→65ページ ②) 200万人 (→vページ) の観光客 (Tourist, m. -en/-en) がドレスデン (Dresden) を訪れる (besuchen)。

② フィッシャーさん (Herr Fischer) は車 (Auto, n. -s/-s) を8台持っている。

③ 彼らには子供が4人いる。(←4人の子供を持つ)

④ 私たちはそれらのパソコン (Computer, m. -s/-) が必要なんです。(←パソコンを必要とする brauchen)

⑤ その会社 (Firma, f.) はここに (hier) 10軒の家 (Haus, n. -es/Häuser) を建てる (bauen)。

⑥ ハイデルベルク大学には (an der Universität Heidelberg) 15,000人の女子学生と13,000人の男子学生がいる。(←~大学で~人の学生が研究しているstudieren)

⑦ 子供は親の言うことを聞かないものだ。(←子供たち (定冠詞付き) は両親 (→24ページ、定冠詞付き) に従わgehörchenない)

自分について 表現 してみよう 28

身の回りのもの 「～を持つてる」 Ich habe [ein __] + 〈4格〉.

Was hast du? - Ich habe einen Tisch.
- Ich habe zweihundert Figuren.

机	Tisch <i>m.</i> -es/-e	フィギュア	Figur <i>f.</i> -/-en
椅子	Stuhl <i>m.</i> -es/Stühle	ぬいぐるみ	Stofftier <i>n.</i> -s/-e
ベッド	Bett <i>n.</i> -es/-en	人形	Puppe <i>f.</i> -/-n
ランプ	Lampe <i>f.</i> -/-n	バッグ	Tasche <i>f.</i> -/-n
掃除機	Staubsauger <i>m.</i> -s/-	財布	Portemonnaie <i>n.</i> -s/-s
電子レンジ	Mikrowelle <i>f.</i> -/-n	リュックサック	Rucksack <i>m.</i> -s/..säcke
洗濯機	Waschmaschine <i>f.</i> -/-n	時計	Uhr <i>f.</i> -/-en
ドライヤー	Föhn <i>m.</i> -es/-e	傘	Regenschirm <i>m.</i> -es/-e
炊飯機	Reiskocher <i>m.</i> -s/-	眼鏡	Brille <i>f.</i> -/-n
トースター	Toaster <i>m.</i> -s/-	マスク	Mundschutz <i>m.</i> -es/-e
テレビ	Fernseher <i>m.</i> -s/-	ハンカチ	Taschentuch <i>n.</i> -s/..tücher
冷蔵庫	Kühlschrank <i>m.</i> -s/..schränke	タオル	Handtuch <i>n.</i> -s/..tücher
エアコン	Klimaanlage <i>f.</i> -/-n	鍵	Schlüssel <i>m.</i> -s/-
食洗機	Spülmaschine <i>f.</i> -/-n	鉛筆	Bleistift <i>m.</i> -s/e
パソコン	PC <i>m.</i> -(s)/-(s)または Computer <i>m.</i> -s/-	ボールペン	Kuli <i>m.</i> -s/-sまたは Kugelschreiber <i>m.</i> -s/-
ノートパソコン	Laptop <i>m.</i> -s/-s	シャープペンシル	Druckbleistift <i>m.</i> -s/-e
タブレット端末	Tablet <i>n.</i> -(e)s/-s	ペン	Stift <i>m.</i> -s/-e
プリンター	Drucker <i>m.</i> -s/-	定規	Lineal <i>n.</i> -s/-e
スマホ	Smartphone <i>n.</i> -s/-s	万年筆	Füllfederhalter <i>m.</i> -s/- または Füller <i>m.</i> -s/-
充電器	Ladegerät <i>n.</i> -s/-e	消しゴム	Radiergummi <i>m.</i> -s/-s
ヘッドホン・イヤホン	Kopfhörer <i>m.</i> -s/-	紙	Papier <i>n.</i> -s/-e
CD	CD <i>f.</i> -/-s	本	Buch <i>n.</i> -es/Bücher
CDプレーヤー	CD-Spieler <i>m.</i> -s/-	辞書	Wörterbuch <i>n.</i> -es/..bücher
DVD	DVD <i>f.</i> -/-s	ノート	Heft <i>n.</i> -es/-e
自転車	Fahrrad <i>n.</i> -s/..räder	2穴ファイル	Ordner <i>m.</i> -s/-
電動アシスト自転車	E-Bike <i>n.</i> -s/-s	書類ばさみ・カバン	Mappe <i>f.</i> -/-n
自動車	Auto <i>n.</i> -s/-s	漫画	Manga <i>n.</i> または <i>m.</i> -s/--(s)
バイク	Motorrad <i>n.</i> -s/..räder		
原付き	Moped <i>n.</i> -s/-s		

3 大文字のエスツェット

ドイツ語には基本的な26文字のアルファベットの他にも、いくつか追加の字母がありますが、パソコンでウムラウトなどを入力するにはどうすればよいでしょうか。

例えばWindowsですと「設定→時刻と言語→言語→優先する言語の追加」からドイツ語を追加することができます。するとキーボードが以下のような配列に変わります。ウムラウトやエスツェットが付け加えられていることのほかに、zとyの位置が交換されているのにも、お気づきでしょうか。ドイツ語ではyよりもzを使うことが圧倒的に多いため、打鍵しやすい位置にzが来ています。このことから、ドイツ語配列のキーボードは「QWERTZ」式と呼ばれています。(一般的なキーボードは「QWERTY」式。キーボード上列のアルファベットを左から読んでみましょう。)

もしドイツ語キーボードをパソコンに追加できないというときは、それぞれ「ä→ae」「ö→oe」「ü→ue」「ß→ss (もしくはsz)」という代用表記を使うことができます。例えば、「Bäume」でしたら「Baeume」、*Übung*」でしたら「Uebung」となります。ベータ(β)はBに似ていますが、これらは他人の空似ともいえるべき関係のない文字ですし、フォントの関係で美しい表示にならないので、使わないようにしましょう。

さて、エスツェットが単語の頭にくることはないため、長らく大文字のエスツェットというものは用意されていませんでした。

単語すべての文字を大文字で書きたいときは、エスツェットを「ss」などといった代字により、表現していたようです。例えば「Straße」なら「STRASSE」と書いていました。

しかし、2017年にドイツ正書法協議会はエスツェットの大文字「ß」を認めることを発表しました。これにより「STRABE」といった表記も可能になりました。ただ、フォントによっては、大文字のエスツェットが用意されておらず、他のフォントとの混合表示になってしまうこともあります。大文字のエスツェットが用意されているのは今のところArialやCalibri、Verdanaといったフォントのようです。

ちなみに大文字のßはキーボードをドイツ語設定にした状態で、「Shift+Ctrl+Alt+ß」(もしくは「SHIFT+Alt Gr+ß」)を押すと入力することができます。皆さんも試してみましょう。



各フォントのSTRABE

Arial STRABE

Calibri STRABE

Verdana STRABE